

(課題)
全国特別重点調査においてシールド管で緊急度1の要対策箇所が報告されており、更生工法による改築が求められているが、現在の更生工法における設計の考え方はヒューム管等を念頭にしており、シールド管の取扱いは必ずしも明確になっていない。

(対応案)
シールドセグメントの一次覆工まで劣化・欠損が見られた場合も含め、シールド管(鋼製セグメント、鉄筋コンクリート製セグメント等)に対する更生工法の設計手法について、資料をとりまとめる。

